

芦北町議会だより



うたせ

第65号

令和3年
8月2日発行



大野地区で地元住民と町外からの参加者が一緒に田植え 「2021年度 フィールドミュージアム事業」(6月27日)

- 6月定例議会……………P2～4
- 一般質問……………P5～9
- 閉会中の継続調査……………P10
- 内野小学校6年生議場見学等……………P11
- 議会のうごき・編集後記……………P12



6月定例議会



6月定例議会は、6月8日に招集され、11日までの4日間で開催しました。

上程された議案は、令和2年度芦北町一般会計補正予算などに係る専決処分の承認4件、一般会計の繰越明許費繰越計算書などの報告5件、また、令和3年度一般会計補正予算、条例の制定1件、条例の一部改正1件、副町

長の選任など人事案件3件のほか、陳情1件、議員発議による芦北町議会議員定数条例の一部改正外1件及び陳情の採択に伴う国への意見書提出に関する件を含めた合計19件があり、いずれも審議の結果、原案のとおり全会一致で可決しました。

8日には、5人の議員が登壇し、町政全般にわたり一般質問を行いました。

(議案の内容と結果は、4ページに掲載)

副町長の選任に同意



ふじさき まさし
藤崎 正司氏
(田浦町1)

【プロフィール】

昭和52年1月、旧田浦町役場に入庁され、平成9年4月から議会事務局長を皮切りに、総務課長、町民課長、企画観光課長、農林水産課長を歴任。合併後の新町においても企画財政課長として尽力された。

平成21年6月から副町長に就任され、今回で4期目となる。

人権擁護委員に推薦



なかはら のりこ
中原 紀子氏
(田川)

平成24年10月から就任され、今回で4期目となる。

人権擁護委員とは

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された民間の人たちです。

その活動は、町民の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いや人権侵害の被害者を救済するなど、町民の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

固定資産評価員の選任に同意

芦北町税務課長 ながさき とみお
長崎 十三男氏

固定資産評価員とは

固定資産を適正に評価し、町長が行う評価額決定の補助を行うもので、町長が議会の同意を受け、1人選任するものと定められています。

議員定数を現行の16人から14人に削減！

議員定数については、議会改革の一環として、令和元年9月から全員協議会で議論を続け、4回目の今年5月に、6月定例議会において、議員発議で削減の条例改正案を提出することで合意していました。

6月11日の本会議では、元山秀志議員から、「現在の社会情勢や町の財政状況等を総合的に踏まえ、次期改選時から議員定数を16人から2人減の14人とするため条例の一部を改正する必要がある。」と提案理由が説明され、採決の結果、全会一致で可決しました。

補正予算を承認・可決

令和2年度一般会計補正予算（第12号）を承認（専決処分）

補正額・補正後の総額	主 な 内 容	(単位：千円)
8億979万7千円（減額） 総額222億8,188万3千円	減債基金積立金 農地災害復旧費（測量業務委託料等） 農業用施設災害復旧費（測量設計業務委託料等）	200,000 △503,328 △509,449

令和3年度一般会計補正予算（第1号）を承認（専決処分）

補正額・補正後の総額	主 な 内 容	(単位：千円)
4億4,808万9千円（追加） 総額144億4,808万9千円	生活応援券費（生活応援券事業補助金等） 予防費（新型コロナウイルスワクチン接種対策費） 強い農業・担い手づくり総合支援交付金 中小企業者等持続化補助金（新型コロナ対応型） 農地・農業用施設災害復旧費（測量設計業務委託）	92,268 56,035 90,000 20,000 170,459

令和3年度一般会計補正予算（第2号）を可決

補正額・補正後の総額	主 な 内 容	(単位：千円)
3億854万8千円（追加） 総額147億5,663万7千円	芦北高校施設設備等復旧事業補助金 子育て世帯生活支援特別給付金 サテライトオフィス田浦（仮称）改修工事等 営業時間短縮要請協力金負担金 豪雨災害対策費（建設機械等借上料等） 排水対策関連施設復旧支援事業補助金 地区公民館建設補助金（湯浦北自治公民館）	15,700 11,100 112,271 4,989 64,711 49,495 8,000

主な質問（要約）

質 サテライトオフィス田浦（仮称）改修工事等の内容は。

答 本町では、旧計石小学校にIT関連企業を5社誘致しており、今後、満室になる見込みのため、更に企業誘致を推進するうえで、役場田浦支所の2階と3階を改修し、環境を整える。

令和 3 年 第 3 回 芦北町議会定例会議案等の審議結果

区 分	議 案	内 容 等	審議結果
承認第 1 号	専決処分の承認を求めることについて 令和 2 年度芦北町一般会計補正予算（第 12 号）	概要等は、P 3 に掲載	承 認
承認第 2 号	専決処分の承認を求めることについて 芦北町税条例等の一部を改正する条例の制定について	新型コロナウイルス感染症に係る地方 税法等の特例の延長などに対応するた めの改正	承 認
承認第 3 号	専決処分の承認を求めることについて 令和 3 年度芦北町一般会計補正予算（第 1 号）	概要等は、P 3 に掲載	承 認
承認第 4 号	専決処分の承認を求めることについて 芦北町防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	防災会議の委員数「25 人以内」を 「35 人以内」に、任期を「2 年」から 「2 年以内」に改正	承 認
報告第 1 号	一般会計の繰越明許費繰越計算書について	地方自治法施行令第 146 条第 2 項の規 定による報告	—
報告第 2 号	農業集落排水事業特別会計の繰越明許費繰越計算書について		—
報告第 3 号	一般会計の事故繰越し繰越計算書について	地方自治法施行令第 150 条第 3 項の規 定による報告	—
報告第 4 号	有限会社あしきたマリンサービスの経営状況の報告について	地方自治法第 243 条の 3 第 2 項の規定 による報告	—
報告第 5 号	有限会社御立岬の経営状況の報告について		—
議案第 43 号	令和 3 年度芦北町一般会計補正予算（第 2 号）	概要等は、P 3 に掲載	可 決
議案第 44 号	芦北町工場立地法地域準則条例の制定について	工場敷地内の緑地面積率等を定めるもの	可 決
議案第 45 号	芦北町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する 条例の制定について	納税者等の税務手続きの負担軽減を図 るための改正	可 決
同意第 2 号	副町長の選任につき同意を求めることについて	概要等は、P 2 に掲載	同 意
同意第 3 号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて		同 意
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		適 任
陳情第 3 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度負担率引き 上げ拡充のための、2022 年度政府予算に係る意見書提 出の要請について	左記の件について、国に意見書を提出 してもらいたい旨の陳情	採 択
発議第 1 号	芦北町議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定 について	議員定数を現行の 16 人から 2 人減の 14 人とする改正	可 決
発議第 2 号	芦北町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	「標準」町村議会会議規則の一部改正 に伴い、議会の欠席届出などを改正	可 決
発議第 3 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度負担率引き 上げ拡充に係る意見書について	陳情第 3 号の採択に伴い、芦北町議会 から国に意見書を提出するもの	可 決

専決処分とは、普通地方公共団体の議会が成立しないとき、地方自治法第 113 条ただし書きの場合においてなお会議を開くことができないとき、普通地方公共団体の長において議会の議決すべき事件について特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるとき、又は議会において議決すべき事件を議決しないときは、当該普通地方公共団体の長は、その議決すべき事件を処分することができることをいう。（地方自治法第 179 条）【抜粋】



平松洋一 議員

一般質問 (要約)

災害を防ぐための排水対策は どうする！

質 令和2年7月4日熊本豪雨により、芦北、球磨、人吉、八代地方等、1級河川球磨川が上流から下流域まで、ほぼ全域で氾濫し、広域的に大災害が発生した。本町でも人的被害をはじめ、家屋、家財等の被害や、道路、河川、農地、山林の土砂災害等広範囲に及び、その被害は甚大であり、1年近く経った今日でも、まだ爪痕が残っており、被災者は高齢者等が多い中、精神的なダメージは大きなものであり、被災された方々には、改めてお見舞いを申し上げる。

さて、あれから1年を迎えようとしている中、現在、激甚災害指定を受け、復旧・復興が急ピッチで進められており、執行部には、災害対応に引き続き、復旧・復興のために日々大変な尽力をされており、感謝をいたすところである。

このような中、本年3月に、芦北町復旧・復興計画（実施計画）が策定され、多くの事業が計上され計画された。被害も広範囲で多岐にわたるため、短期間で完璧に計画実行することは困難であることは承知しているが、事業計画に

計上されておれば優先順位もあるために、住民の方々も希望をもって何年でも待つことができるが、計画にないものはいつまでたっても事業が完成することなく、将来に対する不安がある。

そこで、計画策定等につき、まず第1に、各地区の被害で特に小河川、排水路等の検証はどのように行われ、その結果はどのように計画策定に反映されたのか。

答 竹崎町長
小河川、排水路に流れ込んだ土砂等、各地区で被害の状況は異なるが、発災直後より私も限なく現地を見て回っており、現在、建設課の維持係や建設業者等に対応している。計画に盛り込むまでもなく、機能の回復を図っている。

質 第2に、豪雨に備え、排水機場が5カ所に設置されているが、いずれも停止したと聞いている。今回はその中でも特に小田浦排水機場について、その役割を果たすことなく被害が発生した。その原因等はどのようなものであったか。

第3に、田浦、小田浦地区は、昭和57年災害に続き、今回の被害が発生した。特に小田浦地区の排水は暗渠なため、問題があるとの指摘にも関わらず事業の計画がないが、どのような認識か。

答 鎌倉建設課長
7月4日午前1時から6時間で約320mmを超える集中豪雨と、宮浦川の越水、さらに満潮も重なったことにより、想定外の水位上昇があり、県・町の排水施設が浸水した。このことよって、県の施設では燃料系統が、町の施設では電気系統が故障し、計画どおり排水できなかったことが要因である。

今回浸水した小田浦地区の排水対策については、過去に暗渠の改修を含めた排水対策の検討を行っており、その結果として排水ポンプの設置により改善するというところで、平成22年に町の排水施設が新設されている。今回の想定外の集中豪雨に対する浸水対策として、県・町においては排水施設の嵩上げを行っており、また県においては、現在設置

してある排水ポンプ能力、毎分241 m^3 に加え、毎分156 m^3 の排水ポンプを令和4年の出水期までに増設する予定で、東海カーボン内遊水池の排水強化が図られることとなる。さらに、遊水池の堆積土砂も撤去されており、これにより小田浦地区からの暗渠も通水能力の向上が見込まれ、改善が図られると考えている。なお、遊水池の土砂撤去費用については、町も強力に支援していく。



小田浦排水機場【東海カーボン(株)田ノ浦工場敷地内】
芦北町設置（左）・熊本県設置（右）

一般質問 (要約)

コロナ禍における ワクチン接種の状況は！



坂本 登 議員

質 本町における新型コロナウイルスワクチン接種の状況と今後の予定は年代別にどうなっているか。

答 竹崎町長

ワクチン接種に関しては、町民最大の関心事である。速やかな接種ができるよう医師会との連携を図っており、現在は順調に推移しているので、担当課長には申し込みの漏れがないよう丁寧な対応を指示している。

答 田中健康増進課長

ワクチン接種は、現在、65歳以上の方に実施している。4月26日に高齢者施設等の入所者、従事者及び町内の医療機関に入院中の方から接種をはじめ、5月17日からは町内8医療機関で一般高齢者の接種を開始している。高齢者で接種を希望している方は7月中に完了見込みである。

避難体制の確立は

質 行政区及び自主防災組織と協力して、防災マップの更なる周知と高齢者や障がい者など生活弱者の誘導など避難訓練を実施し、1人の犠牲者

も出さない避難体制を確立することが重要と思われるが、どのように考えているか。

答 松本総務課長

区長会の場合において、逃げ遅れゼロを目指す取組として、マイタイムラインの各世帯への配布、防災情報を発信する公式LINEへの登録周知、警報レベルの変更、自主防災組織の設立依頼、防災訓練の実施等についてお願いした。自主防災組織などと更に連携を深め、情報共有を行いながら、危険な場所からの早期避難を習慣化する取り組みを進める。

学校給食費の無償化は

質 本来、国が実施すべきものであるが、町として給食は教育の一環として考えるなら、日本国憲法第26条、「義務教育は、これを無償とする。」を尊重し、学校給食費の無償化を実施すべきと考えるがその考えはないか。

答 岩田教育長

学校給食費の無償化については、平成24年第3回定例会及び平成28年第3回定例会に

において、坂本議員からの質問で答弁しているとおり、低所得者の世帯については必要保護の就学援助費として給食費も支給しており、現状で町としては十分対応できていると考えている。なお、無償化については今後の課題とする。

生理用品の無償配布は

質 コロナ禍及び水害の影響や経済的な理由などから、生理用品を購入できない家庭が全国的に広がっており、町としても女性の心と体の健康を重視することや教育の機会を保障することなどから、公共施設及び小・中学校など義務教育施設的女子トイレに生理用品を常備し、保健室で無償配布するなど提供する対象や方法などを含めて、前向きに検討し、町独自に実施する考えはないか。

答 岩田教育長

現在、学校現場では、生理用品については保健室に常備し、必要な場合には児童生徒個別に対応を行い、子どもとの対話の中で、体調や生活状況を確認し、保健指導に繋げている。

答 池田福祉課長

現在のところ、町独自による公共施設での生理用品の提供は考えていない。生活に困窮されている方については、これまでと同様に社会福祉協議会、福祉事務所と連携して、その解決に向けた支援を行う。

瀬戸石ダムの検証は

質 球磨川の管理者である国交省に昨年の7月豪雨により瀬戸石ダムが与えた影響について検証し、人命が奪われたことを重く考え瀬戸石ダムがなかった場合の検証もするよう、今後の球磨川流域の会議などで問題提起し、国交省に要請して欲しいがいかがか。

答 川尾企画財政課長

昨年の7月豪雨により瀬戸石ダムが与えた影響の検証については、電源開発及び国交省に申し入れを行ってきた。検証結果は本年2月19日に電源開発から公表され、その内容は国交省に報告し、確認されたと同っている。質問の件は、ご意見として国交省に繋ぎたいと考えている。



寺本順一 議員

一般質問 (要約)

暮らしを支える 強い町づくりをどうする！

質 昨年の7月豪雨により、甚大な浸水被害を受けた芦北地区中心部及び田浦地区中心部の浸水対策はどうするのか。

答 鎌倉建設課長
排水機場については、今後、施設の調査や解析を実施し、整備が必要な箇所があれば検討する。

答 竹崎町長
復旧・復興については、緒に就いたばかりであるが、先ずはこの出水期を乗り切るべく、現在、浸水被害が発生した地域の排水路や河川の土砂撤去などの緊急対策に全力で取り組んでいる。

答 川尾企画財政課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

答 鎌倉建設課長
排水機場設置の場合、財源確保のため、国・県の補助制度や交付金制度などはどうなっているのか。

答 川尾企画財政課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

答 鎌倉建設課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

答 鎌倉建設課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

質 芦北地区中心部の浸水については、佐敷川の越水が主な原因であったため、熊本県において、再度浸水が起きないよう河道掘削や護岸嵩上げ等の工事及び詳細設計等に取組まれる。なお、国の災害復旧助成事業が採択されたことにより、令和6年度の完成を目指している。

答 川尾企画財政課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

答 鎌倉建設課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

答 鎌倉建設課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

答 鎌倉建設課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

答 鎌倉建設課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

答 鎌倉建設課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

答 鎌倉建設課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。

答 鎌倉建設課長
排水機場の設置目的や事業規模により異なるが、国庫支出金の社会整備総合交付金、県支出金の水利施設等保全高度化事業補助金、農村地域防災減災事業補助金などが活用可能と考えられる。



排水機場

【芦北第1(中央) 第2(左)ポンプ場】

復旧・復興検証会議の設置は

質 芦北町復旧・復興計画では、計画検証のため復旧・復興検証会議を設置するとあるが、設置はいつ頃で、構成メンバーはどのような人達か。今後、復旧・復興計画を推進する上で専門家等の知識を取り入れる考えはないか。

答 川尾企画財政課長
検証会議については、復旧・復興計画の推進に関し、施策評価や推進上の課題、改定等について意見をいただくこととしており、7月の設置に向け準備を進めている。

答 川尾企画財政課長
検証会議については、復旧・復興計画の推進に関し、施策評価や推進上の課題、改定等について意見をいただくこととしており、7月の設置に向け準備を進めている。

答 川尾企画財政課長
検証会議については、復旧・復興計画の推進に関し、施策評価や推進上の課題、改定等について意見をいただくこととしており、7月の設置に向け準備を進めている。

答 川尾企画財政課長
検証会議については、復旧・復興計画の推進に関し、施策評価や推進上の課題、改定等について意見をいただくこととしており、7月の設置に向け準備を進めている。

答 川尾企画財政課長
検証会議については、復旧・復興計画の推進に関し、施策評価や推進上の課題、改定等について意見をいただくこととしており、7月の設置に向け準備を進めている。

答 川尾企画財政課長
検証会議については、復旧・復興計画の推進に関し、施策評価や推進上の課題、改定等について意見をいただくこととしており、7月の設置に向け準備を進めている。

答 川尾企画財政課長
検証会議については、復旧・復興計画の推進に関し、施策評価や推進上の課題、改定等について意見をいただくこととしており、7月の設置に向け準備を進めている。

答 川尾企画財政課長
検証会議については、復旧・復興計画の推進に関し、施策評価や推進上の課題、改定等について意見をいただくこととしており、7月の設置に向け準備を進めている。

災害復旧の進捗状況は

医療・福祉機関、教育機関、住民その他必要と認められる者の中から委嘱することとしており、町内外の有識者の方に参画いただきたいと考えている。

質 町道、町管理河川及び農地災害復旧の直近の進捗状況はどうなっているのか。

答 鎌倉建設課長

5月末現在で、道路272箇所、河川670箇所、合計942箇所が発生した災害のうち、発注済みが道路48箇所、河川129箇所、合計177箇所、発注率約19%であり、残りは令和4年度までの工事発注を目指している。

答 佐竹農林水産課長

5月末現在で、国の補助対象1977件のうち、現在、農地30件、農業用施設14件、合計44件を発注済みである。また、規模の小さな災害は、町単独補助事業により、随時復旧を図っており、517件のうち、435件、約84%が完了しており、今後も早期復旧に向け取り組む。

一般質問 (要約)

被災者への生活再建を全力で 取り組んで！



川尻成美 議員

質 被災者生活再建支援金の申込期限は、(基礎支援金)令和3年8月3日まで、(加算支援金)令和5年8月3日まで)となっている。応急修理制度及び被災住家自費修理償還補助金の申込期限は、終了している。申請漏れがないよう広報紙・まちだより等で周知する。

質 被災住宅被害判定の中に「半壊」と「準半壊」があり、

支援金・補助金等	申請件数	交付件数	交付率
被災者生活再建支援金(基礎支援金)	252件	222件	88.1%
被災者生活再建支援金(加算支援金)	178件	124件	69.7%
応急修理制度	718件	710件	98.9%
被災住家自費修理償還補助金(町独自の補助事業)	26件	26件	100%

答 池田福祉課長
 質 昨年の7月豪雨から間もなく1年を迎えようとしている。5月末現在の被災者生活再建支援金等の申請状況と交付件数はどうなっているのか。

答 竹崎町長
 私、現場で直接、その声を多く聞いている。この件については、一定のルールがあり、赤羽国土交通大臣に直訴した。大臣の回答は、ルール上、どこかで線を引かなければならないため、やむを得ないということであった。また、小泉環境大臣に、東日本大震

被害判定	応急修理制度	義援金・見舞金	みなし仮設住宅
半壊	595,000円	480,000円	入居費全額支援
準半壊	300,000円	65,000円	支援なし

家の構造(木造・鉄筋コンクリート造など)で基準が変わると説明を受けた。現実的に、同じ程度の浸水被害であっても、木造では「半壊」、その隣の鉄筋コンクリート造りは「準半壊」の査定結果となり、応急修理制度や義援金・見舞金にも差があり、不満の声が多くある。このような不満を解消するため、町長の裁量で考えてもらえないか。

質 被災者住宅再建について意向調査は行ったのか。

答 池田福祉課長
 昨年10月から今年4月まで3回行った。5月末に256世帯から意向の回答を得た。「意向調査の結果は下表のとおり」

質 仮設住宅・みなし住宅を退去された方はいるのか。

答 池田福祉課長
 建設型応急住宅(女島ゆめもやい仮設住宅)は、現在、60世帯151人が入居され、退去された方はいない。賃貸型応急住宅(みなし住宅)は、最大で111世帯236人の入居があったが、23世帯・72人が住宅の再建を完了し、現在は、88世帯197人となっている。

質 家屋の修理や再建が進み、仮設住宅・みなし住宅を退去された方はいるのか。

答 池田福祉課長
 災害のときには全壊以上が公費解体の対象であったが、半壊以上を救ってくださると直訴したところ、即、翌日の記者発表で半壊以上を公費解体とするという回答をいただいた。被災された方々の気持ちは、十分わかる。町でできることは、限られた財政の中であるが、救済を図っていききたい。なお、引き続き国・県にそういうことは訴えていく。

白岩地区	令和3年9月完了予定	4世帯
田川・湯浦小田浦地区	令和4年3月完了予定	9世帯
女島・海浦地区	令和4年度中完了予定	16世帯
鶴木山・沖地区	令和4年度以降	9世帯

長期避難世帯は、被災者生活再建支援金の対象であり、申請漏れがないよう周知する。

質 長期避難を余儀なくされる世帯もあると聞く。その対応はどうなるのか。

答 池田福祉課長
 「対象地区の復旧工事完了予定時期は左表のとおり」

自宅の新築・修理	91世帯
民間賃貸住宅へ入居	14世帯
災害公営住宅への入居	19世帯
親族宅・施設等へ入居	36世帯
再建完了	21世帯
未定	61世帯
未回答	14世帯



楠原清照 議員

一般質問 (要約)

吉尾川・大尼田川の 復旧状況は！



吉尾川(吉尾橋の下流付近)の災害状況

質 令和2年7月豪雨災害の県管理河川である吉尾川、大尼田川の復旧状況はどうなっているのか。

答 鎌倉建設課長

吉尾川で34箇所、大尼田川で23箇所の河川災害が発生したが、復旧の進捗状況は、吉尾川で14箇所、大尼田川で4カ所の32%が発注済みである。今後は、県工事として令和5年度までの復旧工事完了を目指している。

非常時の情報伝達は

質 令和2年7月豪雨を踏まえた災害等非常時の情報伝達

の状況はどうなっているのか。また、高齢者等に対する情報伝達の対応はどう考えているのか。

答 竹崎町長

4月に芦北町公式LINEの配信を開始し、防災無線の情報等の発信を行っている。現在の登録者数は2,300人を超えた。命を守るため逃げ遅れゼロに向け取組を進める。

答 松本総務課長

防災無線の屋外拡声局の増設や、消防団、自主防災組織と連携を深め情報伝達と避難誘導の深化を図る。

新型コロナウイルス 対策は

質 新型コロナウイルスワクチン接種の現状はどうなっ

ているのか。また接種の周知は末端まで図られているのか。64歳以下の予防接種計画はどうなっているのか。

答 田中健康増進課長

一般高齢者等の個別接種や集団接種により、6月6日現在、4,130人が1回目の接種を終えた。これは対象者の53・8%であり7月中に完了を見込む。接種の周知は広報紙等で広くお知らせする一方、個別通知により接種希望者の把握を行っている。

64歳以下の接種は、6月中旬に案内の文書等を発送し、ワクチンの供給を見定めながら準備を進める。

国保税の見直しは

質 国民健康保険税の資産割課税を見直す考えはないか。

答 福井住民生活課長
見直しに向け検討する。

風力発電事業の計画は

質 大関山風力発電事業計画の背景や事業の枠組みはどうなっているのか。また、これまでの経緯とこれからどのような動きになるのか。

答 福井住民生活課長

地球温暖化問題、我が国の2050年までの脱炭素社会実現を目指す動きの中で、再生可能エネルギーの導入拡大が推進されていると理解している。令和2年3月に今回の事業計画者から町へ事業概要等の説明があった。

事業規模等は、陸上風力を原動力に総発電出力は最大6万3,000kw、単機出力が4,200kwを最大15基程度設置する計画。実施区域は、水保市、球磨村を含め約739haである。

今後は、事業計画者による住民説明会等、様々な過程を経て、工事計画認可申請、経済産業省の認可を経て事業実施になると想定される。

閉会中の継続調査

建設経済常任委員会

委員長：宮内道則 副委員長：寺本順一 委員：寺本修一・坂本 登・長口 隆



町道川嶽線（応急工事箇所）



吉尾川（吉尾橋付近）

5月24日、令和2年7月豪雨災害の復旧・復興の状況等について、建設課に現地案内と説明を依頼し調査を行いました。

今回は、河川（佐敷川・吉尾川・田浦川・湯浦川）の掘削状況及び球磨川沿いの町道川嶽線の災害応急復旧工事の現状を確認しました。

各河川の掘削は、管理者の熊本県により本格的な出水期を迎える5月末に終わる予定のため、急ピッチで工事が進められており、達成できる見込みでありました。

町道川嶽線については、国（国土交通省）により応急的な工事をしてありましたが、甚大な被害のため、本格的な復旧には多くの費用と時間と要することになります。

なお、当委員会では、今後も、豪雨災害の復旧・復興が順調に進むよう、町等の関係機関と連携を図り、調査を継続して行います。

文教厚生常任委員会

委員長：林田耀宏 副委員長：岡部恵美子 委員：草野安道・川尻成美・楠原清照



佐敷中学校（工事の概要説明）



佐敷小学校（仮設校舎）

5月26日、令和2年7月豪雨災害の復旧・復興の状況等について、教育課に現地案内と説明を依頼し調査を行いました。

今回は、佐敷小学校、佐敷中学校、湯浦中学校の災害復旧工事の現状を確認しました。

佐敷小・中学校の体育館は既に復旧工事が完了し、3月初旬から使用しており、校舎の復旧工事は7月末の完了予定でありました。佐敷中学校では、6月中旬から一部改修後の教室で授業を再開しています。なお、両校とも2学期からは、完全に復旧した本校舎での授業が再開される見込みです。また、湯浦中学校プール下面復旧工事についても7月末に完了予定でありました。

なお、当委員会では、今後、少しでも早く児童生徒が被災前の通常の学校生活に戻れるよう、早期の復旧工事完了と被災箇所周辺施設も含めた安全確認等の実施を教育課に要望しました。

内野小学校 6 年生が議場を見学



議長席を説明

芦北町議会では、次代を担う子どもたちの育成に役立つ今回のような見学・質問等にも積極的に対応しますので、希望される学校は事前に議会事務局までご連絡ください。

児童からの質問に対し、宮尾議長をはじめ、草野副議長、文教厚生常任委員会の林田委員長・岡部副委員長・川尻委員・楠原委員が答え、その際、児童と先生は要点を熱心にメモしていました。



内野小学校の皆さん11人と議員 6 人

6月22日、内野小学校6年生9人が、野田校長及び担任の井手先生と一緒に議場の見学等に訪れました。

今回の目的は、町議会の実際の様子を理解し、自分たちの生活とのかかわりに気づき地域や国の政治に関心を高めるためです。

まず、議場を見学し、議員席、町執行部席、一般質問席、傍聴席がどのように配置されているかなどについて議会事務局職員が説明を行いました。



野田校長（左）と担任の井手先生（中央）も熱心にメモ



児童の質問に答える議員（議員控室）

主な質問

質 私たち（児童）に関する条例はありますか。

答 芦北町には条例が218件あり、その中で、皆さんに関係する条例は、18才（高校3年生）まで医療費を無料とする「芦北町子ども医療費助成に関する条例」や内野地区にも関係のある「芦北町ほたる保護条例」などたくさんあります。

質 国などに意見書を提出できると習いましたが、どんな意見書を出すのですか。

答 6月の定例議会で、学校の働き方改革・長時間労働・教職員定数改善などについて、国に意見書を出すことを決めました。

この他にも、どのような委員会がありますか。議会はいつ開かれますか。などの質問があり、それぞれ議員が丁寧に答えましたので、有意義な学習の時間となりました。

議会のうごき

- 5月17日 南九州西回り自動車道熊本県建設促進期成会総会
- 24日 建設経済常任委員会（閉会中の継続調査）
全員協議会
- 26日 文教厚生常任委員会（閉会中の継続調査）
- 27日 熊本県町村議会議長会理事会
- 6月1日 熊本県町村議会議長会臨時総会
- 2日 水俣・芦北地域振興推進協議会役員会
議会運営委員会
- 8日 6月定例会（一般質問）
- 11日 6月定例会（議案審議）
議会広報委員会
- 22日 内野小学校6年生議場見学等
- 7月6日 川辺川ダム建設促進協議会総会
三期成会合同定期総会
- 12日 議会広報委員会
- 14日 水俣芦北地域振興推進協議会と水俣・芦北地域振興推進委員会の意見交換会
- 16日 南九州西回り自動車道建設促進期成会役員会
- 20日 常任委員長・議会運営委員長研修会

宮尾議長が熊本県町村議会議長会副会長に就任



副会長に選出され挨拶を述べる宮尾議長

6月1日に熊本市のホテル熊本テルサで開催された熊本県町村議会議長会臨時総会において、任期満了に伴う役員改選が行われ、宮尾秀行議長が副会長に選出され6月14日付けで就任されました。これは芦北町にとっても大変名誉なことであり、今後ますますのご活躍を期待いたします。

次の議会は9月上旬の予定です。

令和2年度

芦北町議会交際費の公表

議会交際費は、議会活動を円滑に進めるため、外部との交際に要する経費です。支出については、社会通念上、妥当な範囲で必要最小限にとどめるよう配慮しています。

(単位：円)

項目	支出額	件数	内容
特産品	5,040	1	町外からの訪問者等に対するPR用特産品
香典	66,500	8	町の発展・振興に功績のあった人等に対する香料や生花代
会費	6,000	1	円滑な議会運営に資する会議、研修等への参加に係る経費
見舞	20,000	2	議会及び町政関係者の病気等の見舞いに係る経費
その他	17,336	7	上記の区分に掲げるもの以外で特に必要と認められる経費
合計	114,876	19	

議会広報委員会

委員長	川尻 成美
副委員長	林田 耀宏
委員	元山 秀志
委員	寺本 順一
委員	宮内 道則
委員	楠原 清照

議会広報委員会では、少しでも見やすい【議会だより】を発行するため、前号(第64号)を、横書きを主体としている市町村の広報紙等を参考にして横書き左開きで編集してみました。

それをご覧になった方々から、「見やすい紙面づくりのため努力されているのは理解できるが、これまでの議会だよりに見慣れているので見づらくなった。」「新聞と同じような書き方や開き方にすれば良いのではないか。」などのご意見がありました。これらのご意見を参考に協議した結果、今後は縦書きと横書きをバランスよく組合せて編集し、綴じ方も右綴じといたします。

今回、ご意見を寄せていただきました方々に感謝申し上げますとともに、今後ともご意見・ご要望をお聞かせくださいますようお願いいたします。

(川尻 成美)

編集後記

